

【起業家教育事業の概要・実施の様子】

- 令和元年8月19～22日にNaDeC BASEで夏期集中講義「起業家塾」を開講(今回で15回目)。
- 長岡地域の3大学1高専に参加を呼びかけ、15名の学生が参加。
- 参加者は2～5名で4チームに分かれて、ビジネスプランを作成。フィールドワークや担当教員によるアドバイスを通じてブラッシュアップ。
- 最終日に長岡大学の学長をはじめとした各大学の教授、企業経営者の審査員を前にプレゼンを実施し、優秀チームを表彰。



<最優秀賞>

事業名：オーダーメイドASMR

事業概要：声優学校と提携、他サイトで活動している配信者と契約してASMRを製作・販売。

【教員・メンター・審査委員の紹介 (肩書は当時のもの)】

【担当教員】



小松 俊樹

長岡大学教授
中小企業診断士
経営コンサルタント



栗井 英大

長岡大学准教授
中小企業診断士



星野 瑠惟

長岡大学4年

【教員補助】

【審査委員】

村山 光博 長岡大学 学長

松原 亨 (株)パルメソ
代表取締役
マコー(株) 創業者

山口 隆司 長岡技術科学大学
教授
テクノイノベーションセンター長

馬場 省吾 長岡造形大学教授
造形学部部長

菅原 正義 長岡工業高等
専門学校教授

【学生・教員の感想】

【学生】

- 4日間忙しかったが、たくさん考え、メンバーと話し合い、まとめることができた。事業を立ち上げるという経験はできないので、この講座を受けて良かった。
- 行くまでは心配事だらけだったが、参加してみたら、面白い人とたくさん出会って良い刺激となった。また、先生方からもとても良いアドバイスを頂きながら計画を練っていくことは、とても貴重な体験だったので、また参加してみたい。
- はじめは皆、上手いかなかったが、起業するために考えることの流れについて学ぶことができた。発表では足りない部分や考えの漏れなどに気づけて良かった。

【教員】

参加した学生は、事業計画の作成、発表の準備などに、4日間悪戦苦闘していました。しかし、発表後は、達成感・充実感・満足感に満ち溢れていました。この中から、将来、地域の発展の一翼を担う起業家が生まれることを期待しています。



【実施後の効果】

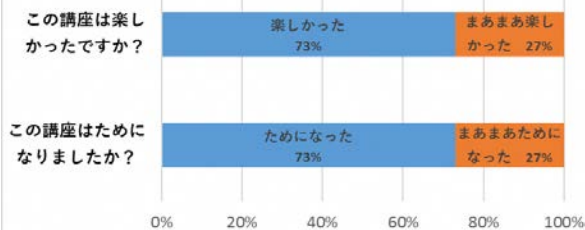
受講後のアンケートでは、講座に参加したすべての学生が「楽しかった」、「ためになった」と回答。

受講生の満足度が非常に高い講座であった。

講義実施の前後に、「社会人基礎力自己診断」を実施。

社会で生き抜く3つの指標、アクション・シンキング・チームワークの全ての項目において、向上が図られた。

全チームがブラッシュアップして、新潟県内外のビジネスコンテスト等に応募したいと積極的に申し出てくれ、主体性の向上が十分に確認できた。



起業家塾2019 社会人基礎力自己診断

